

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 上場取引所 東  
 コード番号 6324 URL http://www.hds.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長井 啓  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画・財務部長 (氏名) 上條 和俊 (TEL) 03-5471-7810  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,968	0.2	1,093	△4.3	1,195	1.0	758	5.2
25年3月期第1四半期	4,957	△11.8	1,142	△18.4	1,183	△20.8	721	△4.6

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 1,365百万円( 34.4%) 25年3月期第1四半期 1,016百万円( 56.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	24.86	—
25年3月期第1四半期	23.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	38,088	27,040	68.1
25年3月期	36,953	25,986	67.5

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 25,926百万円 25年3月期 24,961百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	12.00	—	10.00	22.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	13.00	—	14.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	1.6	2,040	△8.0	2,170	△1.8	1,280	6.4	41.92
通期	21,000	15.8	4,700	36.8	4,930	37.9	2,900	47.9	94.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	31,583,100株	25年3月期	31,583,100株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,050,687株	25年3月期	1,050,687株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	30,532,413株	25年3月期1Q	30,532,455株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11
(2) 海外売上高	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年6月30日まで)における当社グループの事業環境は、前連結会計年度の終盤から、フラットパネルディスプレイ製造装置向けなど一部の用途向けに需要の回復が認められたことから、総じて堅調に推移しました。

用途別の売上高につきましては、前年同四半期比で、中国のエレクトロニクス産業の設備投資抑制の影響を受け産業用ロボット向けは減少したものの、フラットパネルディスプレイ製造装置向け、石油掘削装置向けが増加しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期比0.2%増加の49億68百万円となりました。

損益面につきましては、売上高は前年同四半期とほぼ同水準となったものの、人件費及び研究開発費が増加したことに加え、韓国に新設した連結子会社が連結の範囲に含まれた影響などにより販売費及び一般管理費が増加したため、営業利益は前年同四半期比4.3%減少の10億93百万円となりました。一方で、経常利益は持分法投資利益の増加により増益となり、前年同四半期比1.0%増加の11億95百万円となりました。また、四半期純利益も、前年同四半期比5.2%増加の7億58百万円となりました。

なお、製品群別の売上高は、減速装置が前年同四半期比2.5%減の38億60万円、メカトロニクス製品が同10.9%増の11億8百万円で、売上高比率はそれぞれ、77.7%、22.3%となりました。

報告セグメントの業績は、以下のとおりであります。

#### (日本)

産業用ロボット向け、半導体製造装置向けは減少したものの、フラットパネル製造装置向け、石油掘削装置向けが増加したことにより、売上高は前年同四半期比0.1%増加の42億27百万円となり、セグメント利益(経常利益)は、前年同四半期比1.8%減少の13億96百万円となりました。

#### (北米)

半導体製造装置向け、航空・宇宙関連向けの需要が減少し、ドルベースでは減収・減益となりましたが、為替が円安方向に変化した影響を受け円ベースでは前年同四半期比で同水準となり、売上高は前年同四半期比0.8%増加の7億40百万円、セグメント利益(経常利益)は前年同四半期比6.4%増加の74百万円を維持しました。

#### (欧州)

工作機械向けなどの需要が改善したことに加え、為替が円安・ユーロ高に変化した影響などにより持分法投資利益が増加しました。この結果、セグメント利益(経常利益)は前年同四半期比398.4%増加の83百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて5億87百万円増加（前連結会計年度末比3.1%増）し、194億84百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が7億15百万円増加（前連結会計年度末比14.1%増）したことが主な要因です。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて5億46百万円増加（前連結会計年度末比3.0%増）し、186億3百万円となりました。これは、保有する投資有価証券の時価が上昇したことにより、投資その他の資産が5億32百万円増加（前連結会計年度末比4.4%増）したことが主な要因です。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて11億34百万円増加（前連結会計年度末比3.1%増）し、380億88百万円となりました。

### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて22百万円減少（前連結会計年度末比0.4%減）し、56億19百万円となりました。これは、未払金等のその他流動負債が7億3百万円増加（前連結会計年度末比64.3%増）したものの、未払法人税等が3億72百万円減少（前連結会計年度末比70.9%減）したことに加え、賞与引当金が2億91百万円減少（前連結会計年度末比54.0%減）したことが主な要因です。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1億2百万円増加（前連結会計年度末比1.9%増）し、54億27百万円となりました。これは、長期未払金が37百万円減少（前連結会計年度末比100%減）、役員退職慰労引当金が36百万円減少（前連結会計年度末比11.4%減）したことに加え、執行役員退職慰労引当金が88百万円減少（前連結会計年度末比100%減）したものの、繰延税金負債が1億93百万円増加（前連結会計年度末比12.5%増）したことが主な要因です。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて79百万円増加（前連結会計年度末比0.7%増）し、110億47百万円となりました。

### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて10億54百万円増加（前連結会計年度末比4.1%増）し、270億40百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が3億4百万円増加（前連結会計年度末比11.6%増）したことに加え、利益剰余金が4億53百万円増加（前連結会計年度末比2.5%増）したことが主な要因です。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の67.5%から68.1%になりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月14日に発表しました「平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載の数値に変更はありません。今後、変更が必要と判断した場合には、速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,957,900	11,931,241
受取手形及び売掛金	5,058,012	5,773,604
有価証券	30,647	30,652
商品及び製品	140,875	142,240
仕掛品	491,011	532,193
原材料及び貯蔵品	643,942	653,391
その他	606,202	451,607
貸倒引当金	△31,528	△30,455
流動資産合計	18,897,063	19,484,474
固定資産		
有形固定資産	5,690,814	5,698,447
無形固定資産	152,049	158,218
投資その他の資産		
投資有価証券	461,672	515,830
関係会社株式	11,324,691	11,795,738
その他	770,048	770,968
貸倒引当金	△342,345	△335,519
投資その他の資産合計	12,214,067	12,747,017
固定資産合計	18,056,931	18,603,683
資産合計	36,953,995	38,088,157
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,498,114	1,553,531
短期借入金	10,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	1,750,888	1,753,228
未払法人税等	525,208	153,031
賞与引当金	540,718	248,976
役員賞与引当金	73,980	28,499
製品補償損失引当金	65,286	54,566
その他	1,178,183	1,798,112
流動負債合計	5,642,379	5,619,944
固定負債		
長期借入金	3,158,689	3,162,873
リース債務	132,779	115,048
繰延税金負債	1,553,384	1,747,019
役員退職慰労引当金	321,395	284,694
その他の引当金	120,859	70,194
その他	37,938	47,598
固定負債合計	5,325,048	5,427,429
負債合計	10,967,427	11,047,373

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,610,542	1,610,542
資本剰余金	5,203,709	5,203,709
利益剰余金	18,242,282	18,695,955
自己株式	△2,304,883	△2,304,883
株主資本合計	22,751,650	23,205,324
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,617,408	2,921,898
為替換算調整勘定	△407,913	△200,966
その他の包括利益累計額合計	2,209,495	2,720,932
少数株主持分	1,025,421	1,114,527
純資産合計	25,986,567	27,040,784
負債純資産合計	36,953,995	38,088,157



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	4,957,192	4,968,508
売上原価	2,838,624	2,796,290
売上総利益	2,118,567	2,172,217
販売費及び一般管理費	975,915	1,079,013
営業利益	1,142,652	1,093,204
営業外収益		
受取利息	3,987	1,072
受取配当金	56,040	52,848
持分法による投資利益	—	78,511
その他	5,517	16,756
営業外収益合計	65,545	149,190
営業外費用		
支払利息	15,454	11,866
持分法による投資損失	4,268	—
支払手数料	—	32,559
その他	5,080	2,371
営業外費用合計	24,803	46,796
経常利益	1,183,394	1,195,598
特別利益		
固定資産売却益	572	—
特別利益合計	572	—
特別損失		
固定資産除却損	1,181	4
製品補償損失	12,018	2
役員退職特別加算金	—	19,800
特別損失合計	13,199	19,806
税金等調整前四半期純利益	1,170,766	1,175,791
法人税、住民税及び事業税	300,403	209,965
法人税等調整額	127,088	185,417
法人税等合計	427,492	395,382
少数株主損益調整前四半期純利益	743,274	780,408
少数株主利益	21,539	21,410
四半期純利益	721,734	758,997

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	743,274	780,408
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,864	304,489
為替換算調整勘定	108,743	173,970
持分法適用会社に対する持分相当額	131,264	106,947
その他の包括利益合計	272,872	585,407
四半期包括利益	1,016,146	1,365,816
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	949,122	1,270,434
少数株主に係る四半期包括利益	67,024	95,381

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	北米	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,222,288	734,903	—	4,957,192	—	4,957,192
セグメント間の内部売上高 又は振替高	290,205	—	—	290,205	△290,205	—
計	4,512,494	734,903	—	5,247,397	△290,205	4,957,192
セグメント利益	1,421,899	70,355	16,713	1,508,968	△325,574	1,183,394

- (注) 1 セグメント利益の調整額△325,574千円には、セグメント間取引消去△139,453千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△186,120千円が含まれております。全社費用は、基礎的試験研究費、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
- 2 「日本」には、日本国内向けのほか、欧州向け（欧州セグメントを構成する持分法適用関連会社向け）、アジア地域向け等に係る売上高及び費用が含まれております。
- 3 「欧州」は、持分法適用関連会社で構成されているため、当該セグメント利益は、持分法投資利益を記載しております。
- 4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	北米	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,227,751	740,756	—	4,968,508	—	4,968,508
セグメント間の内部売上高 又は振替高	319,043	—	—	319,043	△319,043	—
計	4,546,795	740,756	—	5,287,552	△319,043	4,968,508
セグメント利益	1,396,957	74,834	83,302	1,555,094	△359,496	1,195,598

- (注) 1 セグメント利益の調整額△359,496千円には、セグメント間取引消去△134,860千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△224,636千円が含まれております。全社費用は、基礎的試験研究費、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
- 2 「日本」には、日本国内向けのほか、欧州向け（欧州セグメントを構成する持分法適用関連会社向け）、アジア地域向け等に係る売上高及び費用が含まれております。
- 3 「欧州」は、持分法適用関連会社で構成されているため、当該セグメント利益は、持分法投資利益を記載しております。
- 4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		生産高(千円)	前年同期比(%)
日本	減速装置	3,556,902	△3.4
	メカトロニクス製品	950,688	11.5
北米	減速装置	300,884	△1.6
	メカトロニクス製品	157,774	7.3
合計		4,966,250	△0.4

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 上記金額は販売価格により表示し、消費税等は含まれておりません。  
 3 当社グループの報告セグメントは、所在地別(日本、北米、欧州)に区分しておりますが、欧州セグメントは持分法適用関連会社により構成されており、当該関連会社で生産する製品の販売高は当社グループの販売高には含まれませんので、生産高を表示しておりません。  
 4 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。  
 5 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンバルの生産実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

## ② 受注実績

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
日本	減速装置	3,718,056	△3.5	2,174,113	9.4
	メカトロニクス製品	900,491	21.3	389,866	2.0
北米	減速装置	425,459	△10.8	587,121	△16.4
	メカトロニクス製品	272,486	△5.5	236,336	18.8
合計		5,316,493	△0.8	3,387,439	3.6

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 3 当社グループの報告セグメントは、所在地別(日本、北米、欧州)に区分しておりますが、欧州セグメントは持分法適用関連会社により構成されているため、受注高を表示しておりません。なお、欧州市場へ販売する製品に係る受注高は、当該関連会社から日本及び北米セグメントが受注した額をそれぞれのセグメント受注高に計上しております。  
 4 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。  
 5 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンバルの受注実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

## ③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		販売高(千円)	前年同期比(%)
日本	減速装置	3,384,577	△2.9
	メカトロニクス製品	843,174	14.2
北米	減速装置	475,556	0.4
	メカトロニクス製品	265,199	1.5
合計		4,968,508	0.2

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	当第1四半期連結累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)
株式会社羽根田商会	519,299	10.5

- 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
4 当社グループの報告セグメントは、所在地別(日本、北米、欧州)に区分しておりますが、欧州セグメントは持分法適用関連会社により構成されているため、販売高を表示しておりません。なお、欧州市場への販売高は、日本及び北米セグメントが当該関連会社へ販売した額をそれぞれのセグメント販売高に計上しております。  
5 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。  
6 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンベルの販売実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

## (2) 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)における海外売上高は、次のとおりであります。

	欧州	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	364,338	740,756	698,406	1,803,502
II 連結売上高(千円)	—	—	—	4,968,508
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	7.3	14.9	14.1	36.3

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。  
2 各区分に属する主な国又は地域  
(1) 欧州……ドイツ  
(2) 北米……米国  
(3) その他の地域……中国、韓国、台湾、オセアニア  
3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。